

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 23 日

要請番号(JL 563 - 12- A - 12)

調査者名: 近藤直

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)		代目	○ ヶ月	3 /	

開発課題 安全な水へのアクセス改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・水利省 (受入機関名)(英語) Minister of Agriculture and Water supply
	2) 配属先名 (日本語) クルウエゴ県局 (英語) Kourwego Province Directorate
	3) 任地 クルウエゴ県ブッセ市 首都(ワガドゥグ)から 北西 方向 50 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は、農業、水関連事業の管理、及び生産性向上のための技術指導や機械化促進を行っている。同県は、日本の水・衛生分野協力の対象地域であり、無償資金協力による給水施設(手押しポンプ型井戸)の建設、JICA技術協力プロジェクト(以下JICA技プロ)による給水施設維持管理改善支援が実施されている。JICA技プロ専門家及びJICAボランティアが同活動を支援するために活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 対象地域住民の安全な水へのアクセス状況を改善するために、JICA技プロは、給水施設の維持管理を担う井戸管理委員会の設置とその運営支援、及び住民の衛生行動改善に取り組んでいる。隊員は、プロジェクトの経験や知見を参考にしつつ、上記目標に貢献するべく活動を実施する。JICA技プロの他対象2県においても、同様の活動に取り組むJICAボランティアが派遣されるため、彼らとも適宜情報共有を図りつつ活動を展開することが期待されている。彼らは、小学校や村落部における衛生行動改善、及び井戸管理委員会の運営支援に取り組んでいる。	
	2) 期待される具体的業務内容 住民の安全な水の利用促進に向けて、配属先関係者の協力を得ながら以下のような活動をおこなう。 ① JICA技プロ対象村や対象小学校を中心に、住民衛生啓発担当や教師等と協働しつつ、衛生行動改善に関する行動の定着や深化、及びその拡大を支援する。具体的には、食事前の手洗いや衛生的なトイレの利用と管理、井戸周辺の清潔な環境の維持、清潔な家庭用水の貯蔵等が地域住民によって実践されることを目指す。 ② JICA技プロによって組織された井戸管理委員会の運営を支援する。具体的には、井戸利用者から徴収した使用料で、井戸管理委員会が軽微な井戸故障修理に対応できるようになることを目指す。隊員は委員会メンバーや住民と対話する中で、問題点を把握し、改善に向けた提言や支援を実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手押しポンプ型給水施設 ※住居は同任地隊員と同居の可能性もある。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性、40代、水利担当職員 男性、40代、 地区技術支援普及員 男性、20代~40代、 住民衛生啓発担当 井戸管理委員会メンバー 男女性20~40代、小学校教員 男女性、20~40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴()	()	学歴理由:
	・経歴()	()	経歴理由:
	・小型自動二輪以上		理由: 地域巡回の業務遂行に必要なため
	・参加型開発技法に関する基礎的な知識		理由: 住民グループの活動を支援するため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車		P	◎

地域巡回の業務遂行に必要なため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン・サヘル) 気温(20~45 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号(JL 563 - 12 - A - 13)

調査者名: 狩野 貴子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	○ 交替	○ 1年	2 25 / 1	
指導科目(英)		代目	○ ヶ月	3 /	

開発課題 自然環境の保全と農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続的開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and sustainable development
	2) 配属先名 (日本語) クリテンガ県局 (英語) Kouritenga Provincial Directorate
	3) 任地 クリテンガ県クーペラ市 首都(ワガドゥグ)から 東 方向 130 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は県内の森林資源保全、住民の生活環境改善への支援を実施している。主な業務は違法伐採の取締り、森林火取締り・監督、材木販売、材木伐採許可証、鳥獣狩猟許可証の発行、植林キャンペーン、周辺村落を巡回し改良かまどの普及やゴミの処理、苗木生産の啓発などである。同任地では2011年2月より村落開発普及員隊員が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同国では、砂漠化や土壌劣化が問題となり、森林資源の保全・有効活用、植林推進が課題となっている。また、ゴミ問題も深刻であり様々な場面で弊害を引き起こしている。同国における廃棄物最終処分方法では根本的解決が困難であるという現状がある。同県局には2010年1月から環境教育隊員が派遣され、小学校での環境・衛生教育に加え、女性グループへの支援として廃材を利用したエコ商品を提案し現金創出をめざした活動を展開中である。今後もゴミ排出削減への啓発活動など環境保全へ貢献しながら住民の生活環境改善を支援することが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 環境省職員と協力し、森林資源保全、生活環境改善のために下記のような活動が期待されている。 ①2011年、同県局が薪消費量削減のために地元住民を対象に改良かまど講習を実施したところ、その後の追跡を行い使用状況・薪消費量の変化などの調査、フォローアップを行いかまど利用の定着のためのサポートを行う。また、住民の生活環境が改善するよう隊員の持つ知識・アイデアを活かした活動が期待されている。 ②学校現場において、一校一樹のグリーンベルト運動を企画・実施し、国土緑化を促進する。 ③女性の地位向上のため前任者が行っていた女性グループへの支援を引き続き行い、収入創出活動を促進しながら住民の生活改善に貢献する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし ※住居は同任地隊員と同居の可能性もある。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県局長 男性、50代 森林官 男性2名、20~30代 女性グループ代表 女性、40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・環境系団体での活動経歴 理由:活動上必要となる 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

生活・活動に必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(スーダン・サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 15 日

要請番号(JL 563 - 12- A - 16)

調査者名: 古賀 一志

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○新規	●2年	1 24 / 4	年 月 から
		●交替	○1年	2 25 / 1	
2 代目	○ヶ月	3 /			

開発課題 ブルキナファソ その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国土行政・地方分権・安全省 (受入機関名)(英語) Ministry of Territorial Administration, Decentralization and Security
	2)配属先名 (日本語) ベレバ市役所 (英語) City Office of BEREBA
	3)任地 チュエイ県ベレバ市ベレバ 首都(ワガドゥグ)から 西 方向 290 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容 同市役所はチュエイ県の県庁所在地であるウンデ市より北西25kmに位置し、29村落2万1千人の住民に係る社会・経済・文化事業の運営・管理・監督を担っている。2011年度年間予算は1.8千万円。市長以下10名のスタッフが主に住民課業務(結婚・出産・死亡)に係るデータ管理、地域の開発計画の運営・管理に携わっている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任者は市役所業務の改善を目標に、所内で5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)を導入、文書整理・保存・管理能力向上による職場の改善や業務効率化によるサービス向上に効果を出している。所外では住民へ直接アプローチし、70以上ある住民組織の活性化や子供を対象にしたインフォーマル教育に取り組んでいる。市役所は地方分権化を進める中で、生活改善や自立的発展に向けて住民の組織化を促進しているが、その組織活動は停滞している。その中で隊員の経験や知識、アイデアを活かして、住民組織の活性化と運営能力強化への支援を期待している。
	2)期待される具体的業務内容 市役所スタッフや住民組織のリーダーと協働し、職場環境の改善や地域住民の自立発展のための能力強化をめざし以下の活動を行う。 ①市役所外では住民組織のメンバーと話し合い、ニーズを掘り起こし、課題分析を行いながら、活動計画の立案・実施・評価を支援する。例えば井戸管理委員会の活動、互助会、マイクロクレジット運営など。 ②市役所内での職場環境改善や業務効率向上に向けての取り組みを関係者間で評価し、改善の提案を行うことも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長 男性、40代 市長補佐 男性、20代 次長2名 秘書1名 住民登録担当2名 ナショナルボランティア1名 住民グループメンバー
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ボワム語、ジュラ語)
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許()・性別() 性別理由: 学歴()() 学歴理由: 経験()() 経験理由: 基本的なPC操作スキル 理由:業務遂行上不可欠 5Sに関する基礎的な知識 理由:業務遂行上必要

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

生活・活動に必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン・サヘル)気温(20~45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 27 日

要請番号(JL 563 - 12 - A - 20)

調査者名: 古賀 一志

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブルキナ ファソ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○新規	●2年	1	24 / 4
		●交替	○1年	2	25 / 1
		2代目	○ヶ月	3	/

年 月 日
から

開発課題 保健医療サービスの改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) クーペラ保健行政局 (英語) Koupela Health District
	3)任地 クリテンガ県クーペラ市 首都(ワガドゥグ)から 東 方向 130 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 同県内の1か所の外科付き医療センターと23の診療所の運営・管理支援及び保健行政を司っている。予防接種等の感染症対策、疾病データの収集と分析など、区内の保健事業の立案から実施、疾病のサーベイランスまでを行い、地域住民の健康状態の改善に努めている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同任地では住民の保健衛生に関する十分な知識が不足していること、その知識を行動に移さないことが劣悪な生活環境を生み、健康問題の一因となっていることから、同保健局では衛生・栄養に関する住民の意識の向上に努めている。前任者は村落部を巡回しながら問題解決のために啓発活動や住民の組織化に取り組んでいるがまだ十分な効果を上げるには至っていない。本隊員には前任の活動を引き継ぎながら、住民のやる気を起こすような参加型手法やアイデアを提案しつつ、啓発担当員と協力して住民の行動変容を促す活動を行い、彼らの健康増進に貢献することが求められる。なお、同任地には環境教育と青少年活動隊員が活動中である。
	2)期待される具体的業務内容 住民の衛生を担当する啓発担当者(環境整備・情報・教育・広報課)とともに以下の活動を行う。 ①市内及び村落部の衛生環境調査・問題分析を行う。具体的にはトイレの使用、給水施設の利用と管理、手洗いの状況など。 ②配属先、市役所衛生課と相談しながら啓発活動(トイレの使用・手洗い指導及び井戸管理、食品衛生指導)を計画・実施・評価し、住民の意識向上や行動変容を図る。 ③保健衛生に関する教材の作成や、効果的な啓発を目指したアイデアの提供を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(医師)男性、30代 啓発担当者 男性、30代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (モレ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・参加型開発技法に関する基礎的な知識 理由:住民グループの活動を支援するため 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			◎

巡回活動に必要
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(スーダン) 気温(15~45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 603 - 12- A - 02)

調査者名: 西尾 真也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ジブチ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 24 / 4	
	指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 25 / 1	
開発課題 ジブチ その他 開発課題					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 女性省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women				
	2)配属先名 (日本語) NGO 家族保護協会(APEF) (英語) NGO Association for the Family Protection and Fulfilment (APEF)				
	3)任地 ジブチ 首都(ジブチ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容 APEFは1996年に設立されたNGOで、UNHCRからの援助でソマリア・エチオピアからの難民に対する社会活動面での支援活動を行っている。年間予算は約38万USDで、ジブチ市とアリサビエ市に事務所を持ち、アリアデ難民キャンプで主な活動を展開している。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任者はアリアデ難民キャンプの女性グループを対象にした手工芸品の制作と販売である「おみやげプロジェクト」の活動を継続している。この活動は難民裨益者やNGOなどの支援団体双方から高い評価を得ているが、グループ自身が自立運営していくにはまだまだ多くの課題が残されている。一方、このプロジェクトの成功から協同組合を組織し、他の生産的活動を試みてはいるが、自立して持続的かつ発展性のある協同組合の組織作りにはまだまだ支援が必要な状態であり、今回の交代申請となった。そのほか、社会サービス分野での活動、難民のレクリエーション的なイベントなども、他の隊員などと協力して行う事を期待されている。				
	2)期待される具体的業務内容 1.おみやげプロジェクトの運営。新規を含めた販路の拡大、安定した品質の確保、ニーズを踏まえた商品の改良を通して持続可能な運営方式の確立をはかる。 2.女性グループ協同組合の運営。おみやげプロジェクトから発展した協同組合にて、おみやげ物の収益から出資した資金を用いた活動の企画と実施。また、協同組合を運営する中でグループ自身でマネージメント出来るように組織作りを促し、自己発展性がある持続可能な協同組合の確立をめざす。 3.難民の基本的な生活支援。キャンプおよびジブチ市内の難民に対しての生活向上支援として、現金収入だけでなく、難民のアイデンティティや地位向上など自立を促す精神的サポートを含めた活動の企画・実施。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 施設(青少年センター)、手工芸品制作機材(ミシン、裁縫道具など)				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 15名(女性多数)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(女性) 性別理由:主に女性グループを活動の対象とするため ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・手工芸製作の経験 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(乾燥) 気温(26~50℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12 - A - 05)		調査者名: 小宮山 幸子		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 4
	職種(英) Rural Community Development	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /
年 月 日から				
開発課題 産業開発				
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government			
	2) 配属先名 (日本語) ンゴマ郡庁 (英語) East Province, District Office of Ngoma			
	3) 任地 東部県ンゴマ郡 首都(キガリ)から 南東 方向 100 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容 2006年にルワンダでは地方分権化が実施され、4県及びキガリ市、30郡、450セクター体制へと変更された。東部県ンゴマ郡は、14セクターを管轄するタンザニア国境の行政機関である。年間予算は約14百万USドルで、教育・保健・グッドガバナンス・経済開発・インフラ・財政の組織は6部門に分かれている。同地域を対象に日本は無償資金協力「地方給水」及び技術協力プロジェクト「水・衛生改善」を実施している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 1994年の内戦終焉以降、難民帰還や除隊兵士の急増により限られた土地の有効利用が大きな課題となっており、同国政府は全国で集団定住化政策を実施している。ンゴマ郡庁にも473の集団再定住地域(イミドゥグドゥ)があり、他郡と同様、未だ貧困層が多い。2006年から毎年実施されている郡レベルの評価で同郡は経済開発分野において30郡中21位と課題が多い。政府が推奨している協同組合の普及・発展が貧困層の底上げに寄与するという考えから、協同組合の活性化、支援を目的にボランティアの要請が行われた。前任的な活動を行っているボランティアは同郡下部組織に配属され、土産品を扱う協同組合の支援を中心に活動している。			
	2) 期待される具体的業務内容 郡庁の協同組合担当技官とともに管轄地域で活動する協同組合の支援を行う。具体的には以下の通り。 1. 管轄地域で活動する協同組合の現状調査及び郡庁が管理している情報を更新する。 2. ワークショップ等を通じて協同組合が共通して抱える課題に対して改善点の提案等を行う。 3. モデルとなり得る協同組合を選出し、定期的なモニタリングとフォローアップを行い、組合の活性化やマネジメント強化を目指す。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オフィス			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 郡庁職員 51名(男性30名 女性21名、24~53歳、経験1~10年)内、協同組合担当1名・女・30代/農業技官1名・男・30代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニアルワンダ語)	
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験()() 経験理由: ・地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング 理由:活動上必要とされるため ・グ等の知識や経験 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12- A - 06)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 産業開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) カランガジセクター (英語) Sector of Karangazi
	3) 任地 東部県ニャガタレ郡カランガジ 首都(キガリ)から 北東 方向 110 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 カランガジセクターはルワンダ北東部に位置し、住民約26,000人。職員は7名、農業局や社会福祉局等7つの部局からなる。任地は内戦後に家畜を主たる収入源としていたウガンダやタンザニアからの帰還民が多く定住した地域であるため、内戦前より開発から取り残されており、現在は行政、インフラ整備も行われ、地域住民の生活向上に向けて前進しつつあるが、他地域に比べ今だ開発途上と言える。年間予算は73,000USD。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 隊員の活動場所となる地域は、国立公園の土地を内戦後に帰還民のために切り開いた土地で、インフラ、産業、コミュニティとも未発達である。収入向上のためにいくつかの共同組合が作られており、また、国の強い推奨もあり、更なる収入向上のためボランティアによるアイデア提供や顧客開拓などが求められている。しかしながら、酪農を行う世帯が多く家の間の距離が遠いこと、共同で利益を上げる経験がないことなどから、現状は協同組合の活動は低調である。同セクター内にある協同組合は、農業・酪農、手工芸、ニットなどがあるが、基本的には大半の住民が農業と酪農で生活を立てており、その生活を前提とした収入向上の提案が望まれる。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各協同組合の訪問、および活動実態、問題点の把握や改善策提案、情報の提供 2. 農業・酪農家計の生活改善提案 3. セクター事務所職員のパソコン活用サポート
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 社会「福祉」担当 1名(35歳) 地域住民コーペラティブメンバー男女多数	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニアルワンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング 理由: 活動上必要とされるため ・グ等の知識や経験 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温() 15~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12- A - 07)		調査者名: 小宮山 幸子		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 4
	職種(英) Rural Community Development	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /
開発課題 産業開発				

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) ニヤルゲンゲ郡庁 (英語) Nyarugenge District
	3) 任地 キガリ市 首都(キガリ)から 北 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 同郡庁はキガリ市を構成する3行政地区の一つで、人口は約24万人。1994年の内戦以降の帰還民に加え、近年は職を求め地方からの流入で人口は増加傾向にある。同郡庁は10のセクター、47のセル地区、355の集団再定住地域(イミドゥグドゥ)で構成されている。キガリ市の中心に位置する郡庁であるが、都市化の進む中貧富の差は拡大しており、その開発・改善が求められている。年間予算は約18億円(2011年)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 人口増加が激しい首都の中心に位置する郡庁では、都市化の進む中貧富の差が拡大傾向にあり貧困層の経済活動へのアクセス拡大が課題となっている。政府が推奨している協同組合の普及・発展が貧困層の底上げに寄与するという考えから、協同組合の活性化、支援を目的にボランティアの要請が行われた。現在同郡庁傘下にある3つのセクター事務所で3名のボランティアが協同組合支援の活動を実施中である。
	2) 期待される具体的業務内容 郡庁の協同組合担当技官とともに管轄地域で活動する協同組合の支援を行う。具体的には以下の通り。 1. 管轄地域で活動する協同組合の現状調査及び郡庁が管理している情報を更新する。 2. ワークショップ等を通じて協同組合が共通して抱える課題に対して改善点の提案等を行う。 3. モデルとなり得る協同組合を選出し、定期的なモニタリングとフォローアップを行い、組合の活性化やマネジメント強化を目指す。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC
要件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ 202名(男90名、女112名/年齢25~40歳代/大卒)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (キニアルワンダ語)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (L/N: C) <input type="checkbox"/> (L/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴()()経歴理由: ・地域の経済振興に係る商品開発やマーケティング理由:活動上必要とされるため ・G等の知識や経歴理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号(JL 636 - 12 - A - 08)

調査者名: 本田 哲也

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			1	24 / 4	年 月 から
				2	25 / 1	
3	/					

開発課題 社会基盤整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) キレヘ郡庁 (英語) District of Kirehe
	3) 任地 東部県キレヘ郡キレヘ 首都(キガリ)から 南東 方向 150 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容 キレヘ郡の人口は約29万人、東部県の最南端に位置する。郡庁には教育・人材・保健・インフラなど8つの課で構成されており、住民の生活全般に対する各種サービスを提供している。ボランティアが主に関わるインフラ課では、給水施設の管理、保健課では、水衛生に係る保健衛生活動、住環境整備など多岐にわたる活動を実施している。郡庁の2011年度年間予算は約9,438,425米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同郡では技術協力プロジェクト「イミドウクドウ水・衛生改善計画プロジェクト」と無償資金協力プロジェクト「第二次地方給水計画」が実施されている。技術協力プロジェクトは2011年9月で終了したが、現在まで給水事業体並びに行政担当者にトレーニングを実施しており、成果品としてマニュアル、教材などが作成された。また、無償プロジェクトが2011年6月にスタートし、給水施設の新設、修繕が進められると同時に、給水事業体などを対象に組織強化、人材育成のための研修を行っている。これらプロジェクトの成果を現場に浸透させ、効果発現を目的としたボランティア要請にいたった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 住民に対する衛生教育を担当している保健センタースタッフ及び住民代表者と共に、 ①学校、その他住民が集まる公共施設において、水衛生に関わる啓発活動を計画・運営・実施する。 ②集落を巡回し、水衛生及び給水施設の利用法に関する啓発活動を実施する。 2. 啓発活動担当者の能力向上を目指したセミナーの企画・実施。 3. 給水施設管理担当の協同組合に対し、施設の維持管理に関し、助言を行う。 4. 既存の給水施設及び給水事業体の組織強化、人材育成の活動
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 給水施設維持管理マニュアル、衛生啓発活動に関するマニュアルなど

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 保健担当 (30代男性) その他啓発活動従事者	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 () (キニアルワンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経歴 () () 経歴理由: ・啓発、知識普及に関する経歴 理由: 活動上、必要なため 理由:	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30 °C位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 09)

調査者名: 三木 典依

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 25 / 1	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英)	4代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 一次産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方分権・自治体省 (受入機関名)(英語) Ministry of Decentralisation and local collectives
	2) 配属先名 (日本語) クンペントゥーム県地域開発支援事務所 (英語) Prefectural support office of local development koumpentoum
	3) 任地 タンバクンダ州クンペントゥーム県 首都(ダカール)から 南東 方向 360 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 クンペントゥーム県での地域開発を総括する地方行政機関である。地域の人口、経済等の開発統計情報のとりまとめを行うと同時に、農業、畜産、衛生等各技術支局と村落住民との調整業務を担当している。主な業務は、①技術省庁の出先機関の技官と地域住民との調整、②地域コミュニティ活動支援(社会開発、各種経済活動等)を行っている。年間予算は、約14万円である。現在JICAボランティア3名が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同地域では、2008年より農村開発支援事務所を拠点として、農林畜産業・環境・衛生・学校保健・手工芸・栄養改善などをテーマとして、地域住民の生活向上を目指したボランティア活動が行われている。配属先は、センター長のみと人員も少なく予算も十分でないため、ボランティアの経験・知識やアイデアをいかした活動が期待されている。前任者は、主に村落部での学校保健、野菜栽培経験の乏しい住民への支援など同任地の隊員と連携しながら活動している。
	2) 期待される具体的業務内容 ①住民組織(女性グループ、経済グループなど)の運営支援 ②住民組織による収入創出活動支援(生産加工技術に関する情報、市場に関する情報の提供など) ③地域住民への啓発活動(学校保健、公衆衛生、栄養改善、環境、教育など) ④村落開発行政機関(配属先及び各技術支局)関係者と住民との調整(村落部住民のニーズなどの情報共有、コミュニケーションの活性化など) *同任地派遣の他のボランティアと協力することで、より効果的な活動となることが期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所内備品(机・椅子など)専用ではない。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長(男性 40代) その他外部協力者 森林局事務所、農業技官、畜産技官、衛生技官など	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオルフ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験()()経験理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型の活動であるため ・組織・団体での活動経験 理由: 様々な関係者間の調整を行うため
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			x

村落巡回型の活動であるため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温(25~47℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 642 - 12- A - 12)

調査者名: 杉野 和也

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503) 指導科目	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 25 / 1 2 / 3 /	年 月 から
	開発課題 一次産業振興				
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 環境・自然保護・滞水池・人造湖省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, Nature Protection and Reservoir				
	2)配属先名 (日本語) リンゲール県森林局 (英語) Linguere Prefecual Inspectrate of Water and Foret				
	3)任地 ルーガ州リンゲール県リンゲール市 首都(ダカール)から 北東 方向 280 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5 時間)				
	4)配属先の事業内容 県内における森林管理業務の監督と事務を行う。苗木の生産と供給による住民への植林普及支援を行うほか、サバンナ地帯の防火・消火活動の組織化、サハライニシアチブ「緑の壁プロジェクト」の推進、狩猟管理などを実施している。配属先の建物は2000年に日本の援助で改築された他、給水塔、車両等も援助された。過去に自動車整備隊員も派遣されている。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 セネガル北部の村落部の貧困問題は、砂漠化による土壌劣化や水供給の不安定さによる食物栽培の困難さが原因のひとつとされている。砂漠化防止のために同配属先は苗木無料配布を中心とした植林普及支援を行っているが、厳しい暑さと村落が幅広く点在している当地での植林普及は困難であり、村落部での支援人材も不足していることから、同要請に至った。前任者は複数の村を定期的に巡回し、植林活動の補助を行いながら、市内でも木材の消費削減を目的とした改良かまど作り支援、植林活動の啓発も行っている。				
	2)期待される具体的業務内容 周辺地域を巡回しながら、植林希望者、村落部住民グループ、女性グループ等と以下の活動を行う。 ①植林活動(苗づくり、家畜対策、堆肥作り、接木等)の助言や協力を行う。 ②配属先が行う苗木作りや配布の補助、広報を行う。 ③砂漠化防止や生活改善のための植林活動の大切さを伝える環境教育等の啓発活動を行う。 同任地には、県教育委員会、水利局、農業局配属の隊員も派遣されており、それらの隊員と協力して小学校等で活動することもできる。また植林活動に関する基本的な技術は配属先の業務の中で習得することができ、必要に応じて支援が得られる。「同性隊員と同居となる可能性がある」				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、移動手段としての車両など配属先が許す範囲で利用可				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【配属先】局長、副局長2名、事務員2名、運転手1名 【村落部】住民グループ、女性グループ 苗木作りの時期(5~10月)は増員スタッフあり		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)		6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴() () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 村落巡回型活動であるため ・ファシリテーターの経験と知識 理由: 啓発活動を行うため				
資格 条件	活動用交通手段の必要性			研修等	形態
	●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車				◎
村落巡回型活動であるため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ) 気温(20~50 ℃位)		電気	☐安定 ☑不安定 ☐なし	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道	☐安定 ☑不安定 ☐なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 19)	調査者名: 伊藤 祐一
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
セネガル	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 25 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 経済基盤開発整備

1) 受入省庁名(日本語) 住宅都市化・水道・衛生省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Town Planning, Housing, Water Supply and Sanitation

2) 配属先名 (日本語) ルーガ州水利局
 (英語) Louga Regional Division of Water Supply

3) 任地 ルーガ州ルーガ県
 首都(ダカール)から 北 方向 193 Km
 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容
 村落地域の動力給水施設において、住民組織による運営維持管理の指導及び設備修理支援や外国からの援助の監督・調整を、州維持管理本部及び2か所の維持管理センターを通じて行う。年間予算は約60万円。各施設の修理費用(交換設備・部品購入、技術者交通費等)は住民組織が管理する水道料金から負担される。日本の無償資金協力により20数か所の給水施設が建設されたほか、JICAの支援で研修施設が改修された。

1) 要請理由・前任者の活動状況
 セネガル国は住民への安全な水の供給及び水因性疾患の軽減、女性と子どもの水汲み労働からの解放を目指し動力式ポンプ揚水による深井戸施設の増設と、水管理組合を通じた住民による運営管理の普及を進めている。利用者からの水料金の徴収と管理、施設の日常点検や修理費、部品購入費、修理技術者の交通費などは組合にゆだねられているが、適正な運営がなされないことにより給水施設が長期間稼働停止してしまう場合もある。この状況を改善すべく、以下の協力を行う隊員が派遣されている。(同時に設備修理に協力する隊員1名も要請されている)

2) 期待される具体的業務内容
 ①住民による水施設運営・管理の重要性についての啓発活動
 ②水を原因とする病気について、水の衛生管理を含めた病気予防に関する啓発活動と基礎知識の普及支援
 ③集金された水道料金の管理を住人自身ができるように、簡単な会計管理方法を教えるとともに実施支援を行う。
 ④動力給水施設のある村落を巡回して上記の支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 コンピュータ、プリンターなどを配属先の業務が許す範囲で利用可能。また、水利用に関する住民啓発用の紙芝居など視覚教材も利用可能。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 州水利局:局長、維持管理担当者、衛生担当者ほか
 巡回先村落:水管理組合役員、施設運転員、村長、宗教指導者、女性グループ、青年グループなど

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 フランス語 ()
 その他 (ウオロフ語) ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴() () 学歴理由:
 ・経歴() () 経歴理由:
 ・小型自動二輪以上 理由: 村落部巡回活動であるため
 ・ファシリテーターの経験と知識 理由: 住民に対する啓発活動を行うため

活動用交通手段の必要性

研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●單車 ○自転車		X

村落部巡回活動であるため
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(ステップ) 気温(15~40℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし
 電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 22 日

要請番号(JL 745 - 12- A - 08)

調査者名: 須藤 貴雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3	年 月 から
	指導科目			2	25 / 1	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/	

開発課題 キルギス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk kul Oblast state Administration Office
	2)配属先名 (日本語) ジュディオグス県事務所 (英語) Jety Oguz Rayon Office
	3)任地 イシククリ州クズルスー村 首都(ビシケク)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容 イシククリ州は、キルギスの代表的な観光地であるイシククリ湖の知名度を活用した地域活性化を推進しており、州政府は、JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」と共にOVOP組合を組織化し、運動(ジャム等の食品加工、フェルト等の手工芸品)を推進している。既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組織化、商品開発の基盤整備等の活動が進行中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 JICAの技術協力プロジェクトや村落開発普及員の活動成果により、村落におけるコミュニティービジネスの立ち上げのための組織化、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルを組合によって達成できることがわかった。次のステップとしては、これらの選考事業を核とし、OVOP運動をイシククリ州全土に普及することが期待されている。そのステップにおいては中長期視点に立った、複数の隊員派遣による村落の組織化と商品開発を進めながら、技術協力プロジェクトとの連携によるOVOP運動を展開することを予定しており、そのため、今回の隊員要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」や、他の隊員と連携し、OVOP運動をテーマに以下の業務を主として行う。 1. OVOP組合に参加するCEO(コミュニティーベースドオーガニゼーション)の組織力強化 2. 商品開発に関するアドバイス 3. 商品の質向上や販売に関するアドバイス 4. 新たにOVOP組合へ参加を希望するグループへのアドバイス等
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジュディオグス県事務所経済課 総員4名、内、主任、男:30代、英語可(日本へ留学経験あり)。他、課員、男:20代1名。
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由:同僚らと同レベルにするため ・経歴()経歴理由: ・デザイン、商品開発、セールス等の経験 理由:活動上必要であるため 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性) 気温(-25~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(JL 745 - 12 - A - 09)	調査者名: 須藤 貴雄
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 キルギス その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk kul Oblast state Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) アクスー県事務所 (英語) Aksuu department Office
	3) 任地 イシククリ州アクスー村 首都(ビシケク)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容 イシククリ州は、キルギスの代表的な観光地であるイシククリ湖の知名度を活用した地域活性化を推進しており、州政府は、JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」と共にOVOP組合を組織化し、運動(ジャム等の食品加工、フェルト等の手工芸品)を推進している。既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組織化、商品開発の基盤整備等の活動が進行中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 JICAの技術協力プロジェクトや村落開発普及員の活動成果により、村落におけるコミュニティービジネスの立ち上げのための組織化、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルを組合によって達成できることがわかった。次のステップとしては、これらの選考事業を核とし、OVOP運動をイシククリ州全土に普及することが期待されている。そのステップにおいては中長期視点に立った、複数の隊員派遣による村落の組織化と商品開発を進めながら、技術協力プロジェクトとの連携によるOVOP運動を展開することを予定しており、そのため、今回の隊員要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」や、他の隊員と連携し、OVOP運動をテーマに以下の業務を主として行う。 1. OVOP組合に参加するCBO(コミュニティーベースドオーガニゼーション)の組織力強化 2. 商品開発に関するアドバイス 3. 商品の質向上や販売に関するアドバイス 4. 新たにOVOP組合へ参加を希望するグループへのアドバイス等

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アクスー県事務所経済局総員4名: 副局長、40代、男。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 同僚らと同レベルにするため ・経歴() 経歴理由: ・デザイン、商品開発、セールス等の経験 理由: 活動上必要であるため 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性) 気温(-25~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号(JL 745 - 12 - A - 10)

調査者名: 須藤 貴雄

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 キルギス その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk kul Oblast state Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) テミロフカ村役場 (英語) TemirofkaVillage Office
	3) 任地 イシククリ州テミロフカ村 首都(ビシケク)から 東 方向 320 Km 主要都市(チョルボンアタ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 イシククリ州は、キルギスの代表的な観光地であるイシククリ湖の知名度を活用した地域活性化を推進しており、州政府は、JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」と共にOVOP組合を組織化し、運動(ジャム等の食品加工、フェルト等の手工芸品)を推進している。既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組織化、商品開発の基盤整備等の活動が進行中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 JICAの技術協力プロジェクトや村落開発普及員の活動成果により、村落におけるコミュニティービジネスの立ち上げのための組織化、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルを組合によって達成できることがわかった。次のステップとしては、これらの選考事業を核とし、OVOP運動をイシククリ州全土に普及することが期待されている。そのステップにおいては中長期視点に立った、複数の隊員派遣による村落の組織化と商品開発を進めながら、技術協力プロジェクトとの連携によるOVOP運動を展開することを予定しており、そのため、今回の隊員要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」や、他の隊員と連携し、OVOP運動をテーマに以下の業務を主として行い、以下の内容が期待されている。 1. OVOP組合に参加するCBO(コミュニティーベースドオーガニゼーション)の組織力強化 2. 商品開発に関するアドバイス 3. 商品の質向上や販売に関するアドバイス 4. 新たにOVOP組合へ参加を希望するグループへのアドバイス等
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル テミロフカ村役場副市長室; 副市長、男性30代、1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒)() 学歴理由: 同僚らと同レベルにするため ・経歴() 経歴理由: ・デザイン、商品開発、セールス等の経歴 理由: 活動上必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性) 気温(-25~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 23 日

要請番号(JL 745 - 12- A - 11)

調査者名: 須藤貴雄

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 キルギス その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk kul Oblast state Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) 経済部事業&ツーリズム課 (英語) Division of Tourism and companies
	3) 任地 カラコル市 首都(ビシケク)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 イシククリ州は、キルギスの代表的な観光地であるイシククリ湖の知名度を活用した地域活性化を推進しており、州政府は、JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」と共にOVOP組合を組織化し、運動(ジャム等の食品加工、フェルト等の手工芸品)を推進している。既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組織化、商品開発の基盤整備等の活動が進行中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 JICAの技術協力プロジェクトや村落開発普及員の活動成果により、村落におけるコミュニティービジネスの立ち上げのための組織化、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルを組合によって達成できることがわかった。次のステップとしては、これらの選考事業を核とし、OVOP運動をイシククリ州全土に普及することが期待されている。そのステップにおいては中長期視点に立った、複数の隊員派遣による村落の組織化と商品開発を進めながら、技術協力プロジェクトとの連携によるOVOP運動を展開することを予定しており、そのため今回の隊員要請となった。なお本要請では特にOVOP組合製品へのデザイン面での助言が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 JICAの技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」や、他の隊員と連携し、OVOP運動をテーマに以下の業務を主として行う。 1. OVOP組合に参加するCBO(コミュニティーベースドオーガニゼーション)の組織力強化 2. 商品開発に関するアドバイス 3. 商品の質向上や販売に関するアドバイス(特にOVOP組合の製作する製品へのデザイン面でのアドバイス) 4. 新たにOVOP組合へ参加を希望するグループへのアドバイス等
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・経済部事業&ツーリズム課長 男性; 30歳 ・イシククリ州政府; OVOPコーディネーションユニット4名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由: 同僚らと同レベルにするため ・経験()経験理由: ・ものづくりの経験 理由: 組合が製作する製品へのアドバイスのため。 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(内陸性) 気温(-25~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 23 日

要請番号(JL 745 - 12- A - 12)

調査者名: 須藤貴雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英)			3	/

開発課題 キルギス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) イシククリ州政府 (受入機関名)(英語) Issyk kul Oblast state Administration Office
	2) 配属先名 (日本語) 経済部事業&ツーリズム課 (英語) Division of Tourism and companies
	3) 任地 カラコル市 首都(ビシケク)から 東 方向 420 Km 主要都市(カラコル市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 イシククリ州は全7州(うち北部3州で援助展開)中、JICA支援の重点地域であり、現在JICA技術協力プロジェクト「OVOP(一村一品)プロジェクト」を展開中である。同プロジェクトは2011年12月にフェーズ1を終了し、フェーズ2の実施が2012年1月に予定されている。プロジェクトとボランティア事業のインダイレクトな協力が期待されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 OVOP(一村一品)プロジェクトでは、各パイロット村・地域組合で製作した加工食品、フェルト製品などの販売拠点となる「カラコル一村一品ショップ」を市の中心に有している。また、「一村一品運動」で生産された土産品は観光業と関係してくるものであり、キルギス随一の観光地であるイシククリ州にとって、一村一品と観光分野の発展が要と考えられる。また、観光客の少ないイシククリ湖南岸における観光振興のための基礎的調査も必要とされている。なおカラコル市では、州政府及び他ドナーによるカラコル市観光開発も進められている。過去に21年度2次隊で観光業促進をメインにした村落開発普及員が活動した
	2) 期待される具体的業務内容 JICAプロジェクト「一村一品プロジェクト」のフェーズ2開始(2012年1月)されるにあたり、一村一品プロジェクトともインダイレクトな連携をし、 1. イシククリ州配属の他隊員(村落開発普及員ら)と協働し、イシククリ州におけるJICA支援を目に見える形で進める。2. イシククリ湖南岸における観光振興のための基礎的調査を計画し、実行する。 3. 「カラコル一村一品ショップ」の観光客対応に重点をおいた活動を支援する。4. 「一村一品運動」と連携した観光の促進。1~4のとおり、幅広い活動が想定されているため、観光をメインとした村落開発普及員の要請に至った。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・男性、30歳 イシククリ州政府経済部事業&ツーリズム課課長 ・イシククリ州政府; OVOPコーディネーションユニット4名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒)() 学歴理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 () () 経歴理由: ・旅行業界での経験2年 理由: 活動上必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(内陸性) 気温() 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	-30~20℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 23 日

要請番号(JL 745 - 12 - A - 13)		調査者名: 須藤貴雄		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
キルギス	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3
	職種(英) Rural Community Development	●交替	○1年	2 25 / 1
	指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /
年 月 日から				
開発課題 キルギス その他 開発課題				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) ナリン州政府 (受入機関名)(英語) Naryn State Oblast Administration Office			
	2)配属先名 (日本語) ナリン県事務所 教育・文化・社会事業課 (英語) Naryn Ryon Administration Office			
	3)任地 ナリン市 首都(ビシケク)から 南東 方向 320 Km 主要都市(ナリン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4)配属先の事業内容 ナリン州はキルギスの南東部に位置する。ナリン州政府は、県や市、村の各行政部と協働し、住民の生活に必要な各種公共サービスを提供し、住民の質の向上に努めている。また、住民の健康促進のための各種活動(スポーツ行事の開催等)を行っている。年間予算は約4,200万円。現在、H21-4次隊(観光)のJOCV1名が活動中			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ナリンはキルギスの中央部に位置する人口52,000人を有する州。州都ナリン市はナリン河岸に位置し、海拔2,000mの高さにある。ナリン州内には、3600~4000mを誇る天山山脈や世界で2番目に高いソングル湖などの観光地もあり、夏の時期には欧米からの登山客が訪れる。しかし、観光シーズンは夏季に限定されることもあり、それ以外の季節における現金収入確保が厳しい状況にある。また、同州はキルギス国内でも貧困度の高い地域であることから、JICAキルギス事務所としても、ナリン地方の地域開発を念頭にボランティア派遣を行っている。そこで、ナリンにおける地域活性化を推進するため、今般の隊員要請に至った。			
	2)期待される具体的業務内容 ナリン州政府、ナリン県事務所、NGO、他の隊員と協力して以下の業務を行う。 1. ナリン州の地域活性化のための活動を行う。 2. 具体的なナリン地方の地域開発イベントを企画し、実施する。 3. ナリン州における関連情報の収集、及び関係者との情報共有を行う。 4. ナリン州の女性グループ(含む、幼児を持つ若い母親)に対する支援の可能性の調査及び実践。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性、50代 課長; 男性、30代 同僚; 女性、20代		5)業務使用言語(訓練言語は上段) キルギス語 () ()	
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(大卒)()学歴理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴()経歴理由: ・イベントの運営・企画に関わった経歴 理由: 活動上必要なため 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(内陸性) 気温(-30~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
地域	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし			

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 12- A - 01)

調査者名: 桑園 いづみ

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブータン	職種 食品加工 (コード 1601)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1	24 / 3
	職種(英) Food Processing	●交替	○1年	2	25 / 1
	指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3	/
開発課題 農業の近代化					

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan
	2)配属先名 (日本語) 農業大学 農学科 (英語) College of Natural Resources, Faculty of Agriculture
	3)任地 ロベサ 首都(ティンブー)から 東 方向 60 Km 主要都市(ウオンディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容 1992年、Swiss Development CooperationとHelvetasの支援の下、2年制の農業専門学校として設立された。2010年2月から正式に大学となり、学位コース及び専門コース、短期研修コースの3コースが開設されており、農学、林学、畜産学の3学科から成る。JOCV派遣以外にタイ国際開発協力機構から機材及び資金協力を得ている。現在JOCV1名が農学科で食品加工を担当している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 全体的に教員が不足しているが、特に2次産業に関する知識をもつ教員が殆どいない。授業は、1次産業に関する理論的な講義しか実施されておらず、実習も重要視されていない状況である。現在、JOCV1名が農学科に所属し、食品科学等の講義を週に約6時間(60%座学・40%実習)の割合で講義を行っている。ポストハーベスト技術、マーケティングにかかる講師の人材不足の解消、そして実習を通してブータン国内で生産可能な加工品を提案し、農業の活性化に努めるため要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 農学科において、穀物を中心とした以下の業務を担当する。 ・学生に対し、食品科学、ポストハーベスト技術、マーケティング分野の講義を実施する。 ・講義内容にあった実習を実施する。 ・講義や実習で収穫した農作物を使い、各地方にあった加工品のアイデアを提案する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、クリーンベンチ、プログラム恒温槽、培養用恒温槽、振とう培養機、pHメーター、吸光光度計、屈折度計、乾燥機、ガスレンジ、電子レンジ、冷凍冷蔵庫、果物用硬度計、マイクロピペット、温度計
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農学科講師計6名 男女各3名 講師経験平均10年 学歴(博士2名、修士1名、学士3名)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由: 理論的な講義が必要のため ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 実習も担当するため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(10~35 °C位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 12 - A - 02)		調査者名: 桑園 いづみ		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
ブータン	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2年	1 24 / 3
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing	○ 交替	○ 1年	2 25 / 1
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /
年 月 日から				
開発課題 農業の近代化				
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan			
	2) 配属先名 (日本語) 農業大学 畜産学科 (英語) College of Natural Resources, Faculty of Animal Husbandry			
	3) 任地 ロベサ 首都(ティンブー)から 東 方向 60 Km 主要都市(ウオンディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)			
	4) 配属先の事業内容 1992年、Swiss Development CooperationとHelvetasの支援の下、2年制の農業専門学校として設立された。2010年2月から正式に大学となり、学位コースおよび専門コース、短期研修コースの3コースが開設されており、農学、林学、畜産学の3学科から成る。JOCV派遣以外にタイ国際開発協力機構から機材及び資金協力を得ている。現在JOCV1名が農学科で食品加工を担当している。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 全体的に教員が不足しているが、特に2次産業に関する知識をもつ教員が殆どいない。授業は、1次産業に関する理論的な講義しか実施しておらず、実習も重要視されていない状況である。現在農業学科に所属するJOCV1名が食品科学などの講義を週に約6時間(60%座学・40%実習)の割合で講義を行っている。食品科学、畜産物加工・保存・殺菌技術、マーケティング分野にかかる講師の人材不足の解消、そして実習を通してブータン国内で生産可能な加工品を提案し、畜産業の活性化に努めるため要請に至った。			
	2) 期待される具体的業務内容 畜産学科において、畜産物(特に食肉)を中心とした以下の業務を担当する。 ・学生に対し、食品科学、畜産物加工・保存・殺菌技術、マーケティング分野の講義を実施する。 ・講義内容にあった実習を実施する。 ・講義や実習を通じて各地方にあった加工品のアイデアを提案する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートクレーブ、クリーンベンチ、プログラム恒温槽、培養用恒温槽、振とう培養機、pHメーター、吸光光度計、屈折度計、乾燥機、ガスレンジ、電子レンジ、冷凍冷蔵庫、乳成分分析機、マイクロピペット、温度計			
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 畜産学科講師計6名 全員男性 講師経験平均10年 学歴(博士1名、修士4名、学士1名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	
			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(修士) (業務関連分野) 学歴理由: 理論的な講義が必要のため ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 実習も担当するため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地域況	気候(亜熱帯) 気温(10~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし			

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号(JL 318 - 12- A - 01)

調査者名: 櫻井 国弘

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 農畜産物加工 (コード 1602) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) チンボラソ県庁 (受入機関名)(英語) Prefectural Government of Chimborazo
	2)配属先名 (日本語) チンボラソ県庁食糧主権部 (英語) Prefectural Government of Chimborazo, Department of Foods Sovereignty
	3)任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都(キト市)から 南 方向 200 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容 チンボラソ県においては、人口45万人の約55%が貧困ライン以下で生活しており、その大部分は先住民族の多い農村部住民である。県庁は、昨年施行された地方分権化政策に基づき、農業生産、環境、インフラ整備、生産品流通、観光振興などに取り組んでいる。年間予算約54百万米ドル。JICAボランティア5名が活動中。2012年3月からJICA技術協カプロジェクト「総合農村開発」実施予定。世銀など海外からの援助多数。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 県庁は、地元農産物を加工し付加価値を持つ商品として流通ルートに載せる計画を推進中である。この計画では、地域特性を活かした起業支援も視野に入れ、キヌア、豆類、アンデス薬草、牛乳を指定作物とし、県内のコミュニティで処理や加工作業を行うことにしている。現在は同計画の初期段階であることから、指定作物に付加価値をつける工夫や食品加工技術に関するアドバイスができるボランティアが求められている。以前に栄養士SVがキヌアのクッキーやパスタ製作に取り組んだが商品化まではできなかった経緯がある。
	2)期待される具体的業務内容 県庁食糧主権部に配属され、県庁担当職員や農村住民と共に以下の活動を行う。 ①指定作物の特性についての調査を行う。 ②指定作物の加工方法や加工技術を考案・試行する。 ③指定作物に付加価値を付け、販売するための工夫を行う。 ④指定作物以外でも商品化の可能性がある作物を調査する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、机、移動用車両(共有)

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 30代、男性、県庁職員 農村住民代表者(複数) 指導対象者: 農村住民	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 農産物加工の実技指導が必要なため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(JL 048 - 12- A - 03)	調査者名: 桑園 いづみ
-----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブータン	職種 森林経営 (コード 1701)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2年	1	24 / 3
	職種(英) Forestry	○ 交替	○ 1年	2	25 / 1
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3	/
年 月 日 から					

開発課題 農業の近代化

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 王立ブータン大学
 (受入機関名)(英語) Royal University of Bhutan

2) 配属先名 (日本語) 農業大学 林学科
 (英語) College of Natural Resources, Faculty of Forest

3) 任地 ロベサ
 首都(ティンブー)から 東 方向 60 Km
 主要都市(ウオンディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)

4) 配属先の事業内容
 1992年、Swiss Development CooperationとHelvetasの支援の下、2年制の農業専門学校として設立された。2010年2月から正式に大学となり、学位コースおよび専門コース、短期研修コースの3コースが開設されており、農学、林学、畜産学の3学科から成る。JOCV派遣以外にタイ国際開発協力機構から機材及び資金協力を得ている。現在JOCV1名が農学科で食品加工を担当している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況
 林学科では、森林資源、都市林業、森林防災、総合害虫管理、自然保護、エコツーリズムなど、幅広く授業が行われている。講義中心の授業が多く、実習があまり重要視されていないため、学生達は知識を得てもそれらを現場で応用する事が難しいことから、学生への講義や実習を行いつつ、それらの充実を図るため今回の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容
 林学科において以下の業務を担当する
 ・学生に対し、講義や実習を実施する(ボランティアは、主に自然保護やエコツーリズムの授業を担当する予定であるが、それ以外の森林に関する知識や経験があれば、それらも担当する)
 ・国立公園の現場視察授業を通じて、講義で学んだ内容に関する学生の理解を深める

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 レラスコープ、GPS、固定監視カメラ、高度計、双眼鏡、方位磁石、動物捕獲器など

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 林学科講師計7名 全員男性 講師経験平均10年 学歴(博士2名、修士4名、学士1名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---------------------------------	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由: 理論的な講義で必要のため
- ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由: 実習も担当するため
- 理由:
- 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(10~35 ℃位) 電気安定 不安定 なし
 水道安定 不安定 なし

電話(インターネット可 通話可 不良 なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号(JL 515 - 12- A - 07)

調査者名: 阿部 昌宏

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 森林経営 (コード 1701)	(長期のみ)	● 2年	1	24 / 4
	指導科目		○ 1年	2	25 / 1
	職種(英) Forestry		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)	代目			年 月 から

開発課題 気候変動の緩和と対策

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2)配属先名 (日本語)ケニア森林公社(KFS)キトゥイ (英語) Kenya Forest Service, Kitui
	3)任地 東部州キトゥイ県キトゥイ 首都(ナイロビ)から 東 方向 140 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容 ケニア森林公社(KFS)はケニアの森林管理を所管する政府機関で、全国76箇所に設置されたゾーン事務所を拠点に、同国の社会経済発展に資する持続可能な国有林資源活用事業(林業生産等)に取り組むとともに、地域住民による森林保全と森林資源の持続可能な利用を推進する。2011年のキトゥイゾーン事務所予算は約245万円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ボランティアはKFSキトゥイゾーン事務所に配属され、主に管下のキトゥイ西地区事務所(2名体制の小規模事務所)で活動する。同地区は、2009年まで実施されたJICAプロジェクトにより推進されたファーマーフィールドスクール(FFS)等の支援により、住民グループ、学校、教会等による植林、並びに森林資源の持続可能な利用のための各種取り組みが盛んであるが、今後の活動継続を支援する事を目的にボランティア要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 年間降水量600ミリ程度の半乾燥地帯である任地周辺において、FFS等の手法を活用して配属先が推進する植林及び持続可能な森林資源利用のための各種取り組みの普及を支援する。 ・生計向上を目的とする養蜂、果樹栽培等アグロフォレストリー技術の紹介と普及支援。 ・改良カマド等の省力技術の紹介と普及支援。 ・植林樹種の育苗、植林の技術支援。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ゾーン事務所長 男性 40代 大卒(林学) 地区事務所長 男性 30代 専門学校卒(林学) 地区事務所技術アシスタント 30代(現場経験10年以上)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許() ・性別() 性別理由: 学歴() () 学歴理由: 経験() () 経験理由: 小型自動二輪以上 理由:活動で移動手段の確保が必要不可欠のため 植林などの経験 理由:活動上、必要とされるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			X

活動で移動手段の確保が必要不可欠のため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥) 気温(15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号(JL 515 - 12 - A - 10)	調査者名: 阿部 昌宏
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ケニア	職種 森林経営 (コード 1701)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Forestry	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 気候変動の緩和と対策

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) ケニア森林公社(KFS)クワレ (英語) Kenya Forest Service, Kwale
	3) 任地 コースト州クワレ県 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 ケニア森林公社(KFS)はケニアの森林管理を所管する政府機関で、全国76箇所に設置されたゾーン事務所を拠点に、同国の社会経済発展に資する持続可能な国有林資源活用事業(林業生産等)に取り組むとともに、地域住民による森林保全と森林資源の持続可能な利用を推進する。2011年のクワレゾーン事務所予算は約217万円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先はケニアのコースト州南部地域に点在する、国有林管理及び地域住民による耕作地等の植林を推進し、個々の住民や学校に対し、植林のための苗木生産等に積極的に取り組む一方で、ファーマーフィールドスクール(FFS)等の手法による、住民による持続可能な森林資源管理に関する取り組みは、今後の課題となっている。ボランティアは、今後配属先が取り組む、FFS等の手法を取り入れての住民参加による森林管理への支援が、期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは配属先の管下5事業所管轄地域を対象に、FFS等の手法により配属先が推進する持続可能な森林資源利用の普及事業を支援する。 ・生計向上を目的とする養蜂、果樹栽培等アグロフォレストリー技術の紹介と普及支援。 ・改良カマド、効率的な炭生産等の省力技術の紹介と普及支援。 ・植林樹種の育苗、植林の技術支援。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ゾーン事務所長 女性 40代 大卒(林学) インスペクター 男性 30代 大卒(林学) 地区事務所(3箇所)長 40~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由:巡回型の活動が想定されるため ・植林などの経歴 理由:活動上、必要とされるため
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車			×

巡回型の活動が想定されるため
 * 研修等(H.障がい者施設研修、A.エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高温多湿) 気温(15~35 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号(JL 515 - 12- A- 11)

調査者名: 阿部 昌宏

国名	職種/指導科目 (コード 1701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 森林経営	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Forestry 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 気候変動の緩和と対策

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2)配属先名 (日本語)ケニア森林公社(KFS)ニヤンダルア (英語) Kenya Forest Service, Nyandarua
	3)任地 セントラル州ニヤンダルア県 首都(ナイロビ)から 北西 方向 150 Km 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 - 時間)
	4)配属先の事業内容 ケニア森林公社(KFS)はケニアの森林管理を所管する政府機関で、全国76箇所に設置されたゾーン事務所を拠点に、同国の社会経済発展に資する持続可能な国有林資源活用事業(林業生産等)に取り組むとともに、地域住民による森林保全と森林資源の持続可能な利用を推進する。2011年のニヤンダルアゾーン事務所事業予算は約115万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 ボランティアはKFSニヤンダルアゾーン事務所に配属される。同事務所は4000m級の高山が連なるアバディア国立公園周辺の国有林での林業生産事業主体であり、KFSにとって重要な事業所である。ボランティアには、KFSにおいて2009年まで実施されたJICAプロジェクトにより推進されたファーマーフィールドスクール(FFS)等の手法を活用し、住民による植林及び森林資源の持続可能な利用のための、各種取り組みの普及への支援が期待される。
	2)期待される具体的業務内容 ボランティアは配属先管下のニヤンダルア地区事務所において、FFS等の手法を活用し配属先が推進する植林と持続的森林資源利用の普及事業を支援する。 ・生計向上を目的とする養蜂、果樹栽培等アグロフォレストリー技術の紹介と普及支援。 ・改良カマド等の省力技術の紹介と普及支援。 ・植林樹種の育苗、植林の技術支援。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ゾーン事務所長 男性 40代 大卒(林学) 地区事務所長 男性 40代 専門学校卒(林学) インスペクター 男性 30代 大卒(林学)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 活動上必要なため。 ・経歴 () () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 巡回型の活動が想定されるため ・植林などの経験 理由: 活動上、必要とされるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			X

巡回型の活動が想定されるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高原) 気温(10~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(JL 336 - 12 - A - 02)

調査者名: 清水 義朝

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ベネズエラ	職種 植林 (コード '1702)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Afforestation	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 ベネズエラ その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO フェ・イ・アレグリア財団 (受入機関名)(英語) NGO "Fe y Alegria" Foundation
	2) 配属先名 (日本語) NGO フェ・イ・アレグリア財団 ヘスス・オブレロ高等専門学校 グァナリート分校 (英語) NGO "Fe y Alegria" Foundation, Jesus Obrero College in Guararito
	3) 任地 ポルトゥガサ州グァナリート市 首都(カラカス)から 南西 方向 490 Km 主要都市(グァナレ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 フェ・イ・アレグリア財団は南米14か国で人的資源開発関連事業を行い、ベネズエラでは年間約10万人の職能開発や基礎教育を実施している。ヘスス・オブレロ高等専門学校グァナリート分校は、12の教育課程を教育省に申請したが農牧生産科と森林科のみが認可され、2009年からこの2つの課程を開始した。330haの農地を有し学生数は120名。年間事業予算は約20万ドル。平成22年度3次隊で野菜隊員が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ヘスス・オブレロ高等専門学校グァナリート分校の森林科は3年間のコースで40名の学生が学んでいる。森林科では、チーク材、マホガニー、メリナの植林技術向上とこれらの優良種採種、牧柵の柱の生木化、外来種の植樹実験等に取り組む一方、地域小農民の生活改善の一環としての果樹の植林啓発活動や植林技術支援等も行っている。また、配属先が運営する、約50km離れた農業高校への技術支援も実施している。配属先は、植林技術が進んでいる日本の技術を取り入れることで、学生への実習内容や実習方法の改善、前述の様々な取り組みの技術向上をさせたいとしている。
	2) 期待される具体的業務内容 森林科教官とともに、以下の活動を行う。 ① 苗床管理、植樹方法、そして植樹後の枝打ちや間引きといった技術の向上を支援する。 ② 優良種採種技術の向上を支援する。 ③ 住民への啓発、技術支援活動チームの一員として活動する。 ④ 日本の植林技術を紹介する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 校内には、植樹実験圃場、天然林、苗床等あり。トラクターと耕運機等。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 森林科総括1名、教員2名(いずれも30代女性)。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 (高等専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 学生と同等以上の学歴が必要 ・ 経歴 (実務経歴) (2年以上) 経歴理由: 同僚への指導もあるため必要 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 8 日

要請番号(JL 621 - 12- A - 03)

調査者名: 加藤 聡子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1702)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マリ	職種 植林	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Afforestation 指導科目(英)			3	/

開発課題 持続的な自然資源管理による総合農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境衛生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Sanitation
	2) 配属先名 (日本語) セグー州森林局 (英語) Direction of water and forestry in Segou Region
	3) 任地 セグー州セグー県シンザナ市 首都(バマコ)から 北東 方向 275 Km 主要都市(バマコ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 国家森林局の地方機関であるセグー州森林局は管轄地域の森林に関する政策の実施および水・土壌の保全に資する活動を行っている。各県・市レベルにおいても普及員を配置し、森林資源の管理を住民とともに進めている。同局ではJICAの開発調査および日本の見返り資金による砂漠化防止を目的とした持続的農村開発モデルの開発および展開を行ってきた(2000~2010年)。2008年にはJICA専門家が派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 セグー州農業局と共同で進めている砂漠化防止プロジェクトでは、識字教室、井戸、家畜用ワクチン接種場、穀物倉庫など村落インフラ整備を始め、住民組織による野菜栽培、植林、マイクロクレジット、識字教育など生活改善に資する活動が行われている。現在もJICAの協力により養成された普及員が現地で活動しており、ボランティアはこれら普及員とともに、これまでの成果を定着させることが期待されている。同地には村落開発普及員、野菜栽培、土壌肥料隊員が配置されている。前任者はこれら隊員と協力しながら、住民の苗木作りや植林への支援、小学校での環境教育を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先管轄市のひとつであるシンザナ市の村を対象地域とし、市役所、環境局普及員、農業局普及員と協力しながら巡回による以下の活動を実施する。 ①砂漠化防止・自然資源保護の観点から、苗木生産や植林を住民とともに実施する。 ②植林を通じた環境保護に関する環境教育、啓発活動を住民を対象に実施する。 同性隊員と同居となる可能性がある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 県環境局技師 男性 市環境局普及員 男性 指導対象者: 農民	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (バンバラ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行上必須 ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車		P	×

近隣村への巡回指導のため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ北スーダン) 気温(15~45℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号(JL 512 - 12 - A - 01)

調査者名: 山脇 滋一

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガーナ	職種 林産加工 (コード 1703)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 製材技術	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Wood Processing	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英) Sawing Technique	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国土天然資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Lands and Natural Resources
	2) 配属先名 (日本語) 木材産業訓練センター (英語) Wood Industry Training Centre
	3) 任地 アシヤンティ州エジス 首都(アクラ)から 北 方向 230 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 国土天然資源省・林野庁傘下の木材業界全般に係る総合訓練センター。車で30分のガーナ第二の都市クマンには零細製材所や木工職人が集中するSokoban Wood Villageがあり、同訓練センターの研修生の多くは同ビレッジで働く職人。同センター内にある木工所では研修生への実技指導のみならず、家具の製作も行っている。同センターでは、過去2代にわたって木工隊員が活動を行った。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 昼間人口3,000人超のソコバン・ウッド・ビレッジで操業している零細製材所の平均歩留まりは25%程度と言われており、製材所内に大鋸屑、端材が散在している。これら零細製材所の歩留まりを改善するためには製材技術の向上が急務であり、また端材の有効利用も検討していく必要がある。今回、同センターに製材エキスパート・ボランティアを派遣し、同センターを拠点にウッド・ビレッジ内零細製材所への巡回技術指導活動を展開することで、同ビレッジ製材所全般の技術力向上をめざす。また、同センターの教官に対しても製材技術の指導を行う。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ウッドビレッジ内の零細製材所を巡回訪問し、製材技術の指導を行う。 ・同製材所作業員を対象に、「労働安全衛生」に関するワークショップを開催する。 ・訓練センターの教官に対して以下指導を行う： 1. 製材技術（効果的な木取り方法） 2. 端材の有効利用 3. 労働安全衛生

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯鋸（バンドソー）、木工旋盤、スピンドルホルダー、木材乾燥窯、その他製材機械
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 訓練センター教官：4名 (全センター職員平均年齢35歳)

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュイ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上)経験理由:経験のある職人が指導の対象であるため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a.エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(熱帯) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 状況 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 642 - 12 - A - 23)

調査者名: 佐藤 雪雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 水産資源管理 (コード 1801)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Fishery Resource Management 指導科目(英)			3	/

開発課題 一次産業振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 海洋経済省 (受入機関名)(英語) Ministry of Maritime Economy
	2)配属先名 (日本語)ンブル県水産支局事務所 (英語) Departmental Fisheries Office of MBOUR
	3)任地 ティエス州ンブル県ンブル市 首都(ダカール)から 南東 方向 70 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 ンブル県水産支局はセネガル南沿岸ンブル地域を管轄し、漁業統計、漁獲調整、漁民指導、加工場の衛生管理等を行っている。また、2009年からJICAは共同資源管理を支援する「漁民リーダー・零細漁業強化プロジェクト」(GOGEPAS)を実施しており、同プロジェクトと連携した水産資源調査も実施されている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 水産資源の減少が危ぶまれる中、漁村レベルでは水産資源管理および経済活動の維持、新たな現金収入手段の創出、地域の連帯促進等を推進する必要がある。そこで水産資源管理の実施と地域住民の貧困緩和を目的とした総合的漁村振興に取り組むため隊員が要請された。活動対象地域では村落開発普及員1名と連携した活動も期待される。
	2)期待される具体的業務内容 以下の活動の中から知識・技能に応じた活動を展開する。 ①主な収入源である漁業を継続して行けるための水産資源管理に関する啓発活動を行う。 ②漁民たちによる資源管理委員会の運営強化を推進する。 ③水産加工に携わる女性たちの作業環境および衛生環境の改善を支援する。 ④各管轄機関と連携し、観光地としての環境、生活の場としての環境を守るための活動支援を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水産局支局長1名、局員1名、経理担当1名 村落開発普及員1名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウオロフ語)	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)
	資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由:水産資源管理の専門知識を必要とするため 理由:水産に関する専門知識を必要とするため 理由:地域内を巡回する活動となるため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輜 ●単車 ○自転車			x

地域内を巡回する活動となるため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ)気温(15~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 14 日

要請番号(JL 012 - 12- A - 30)

調査者名: 後藤 晃

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
フィリピン	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	◎ 2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Fish Culture	○ 交替	○ 1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 生計向上(貧困層の自立)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) サンタカティ多目的組合 (英語) Santa Teresa-Caguray-Tilaga Fishpond Farmers Multi-Purpose Cooperative
	3) 任地 西ミンドロ州 マグサイサイ町 首都(マニラ)から 南 方向 300 Km 主要都市(サンホセ町)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 国有地を利用した93haの池で製塩、養殖を営む組合組織で、国関連機関から研修、初期費用などの支援を受けている。具体的にはミルクフィッシュの養殖に関しては稚魚を国の機関から支給されており30haの池で養殖を始めたばかりであり、財政的基盤は脆弱ではあるが組合の強い意思で活動を継続している。なお、JICAや外国の援助機関からの支援はまだ受けていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同組合は現在定期的な収入は無く、プロジェクトの運用により今後の収入及び国有地の借料を返還する予定である。僻地ではあるが国有地の有効利用という点で国が最低限の支援をしているが、定期的な支援はなされていない。このような状況の中、組合員と一体となってプロジェクトを確立し、収入を得ることで組合の自立を支援する活動が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ① ミルクフィッシュの効率的な養殖方法を試行し、コスト削減方法を助言。 ② 必要に応じ組合員を対象にしたワークショップや研修を実施する。 活動地域はフィリピンの中では僻地にあり生活・活動環境は厳しい。また、組合員に対する助言というよりも、一組合員としての活動に終始する可能性もある。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、水温計・塩分濃度計
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長 (男性 50代) 組合員 30名

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (タガログ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・水産学系の学部卒又は養殖業実務経験2年 理由: 実践的な知識と経験が必要なため ・小型自動二輪以上 理由: 活動地域が僻地にあり他に現実的な交通手段がな
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			×

活動地域が僻地にあり、他に現実的な交通手段がないため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号(JL 024 - 12 - A - 11)

調査者名: 中村 範之

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ラオス	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	◎ 2 年	1 24 / 3	年 月 日
	職種(英) Fish Culture	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 農村基盤施設・居住環境改善、地域住民の生計向上及び農業・森林保全分野の政策実施・制度構築支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 配属先名 (日本語) チャンパサック県農林局 (英語) Champasak Provincial Agriculture and Forestry Office
	3) 任地 チャンパサック県パクセ市 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 650 Km 主要都市(パクセ)までの交通手段及び所要時間(バイク で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は、チャンパサック県農林局畜水産課養殖ステーションである。養殖ステーションはパクセ市内から8kmに位置しており、養殖池が17池、種苗生産に必要な資機材がある。ステーションでは稚魚生産を行い、孵化後約1ヶ月の稚魚を一般の養殖農家に販売している。さらに他ドナーによる養殖技術研修や学生の卒業研究などを受け入れている。スタッフ7名(正職員4名)年間予算は約4,000ドル。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 養殖はラオスの農山村地域における食料安全保障や生計向上に直接関連する重要な産業であり、当該地域においても同様である。このことから、行政の役割として養殖種苗の供給や、養殖技術の指導が求められている。しかし、当ステーションの種苗生産高は低く、技術指導を行うことができるスタッフも不足しており、スタッフの指導を目的に養殖隊員の要請が挙げられた。また、2011年から南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクトが開始され、南部4県において家畜飼育、水産養殖及びその他の農業技術指導を行い農民の生計向上を図る活動が実施されており、当該プロジェクトと連携し、水産研修や現地指導にも協力する。
	2) 期待される具体的業務内容 1 ステーションが実施している養殖技術を把握・分析し、種苗生産技術に対する助言を行う。 2 サブステーションで行われている在来魚種の種苗生産に対する支援を行う。 3 南部山岳丘陵地域生計向上プロジェクトと連携し、プロジェクトが実施する養殖技術研修や巡回指導に協力する。 ステーションではコモンカーブ、シルバーバーブ、ティラピア、インディアンカーブ(ローフー、ムリル)、ヒレナマズおよびパンガシウス(Pangasius spp.)の稚魚生産を行っている。また、在来魚種の種苗生産開発を目的としたサブステーションは、南へ130kmのコーン郡にある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 種苗生産資機材一式(水温計、ホルモン剤、孵化槽等)

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ステーション場長 男性 40代 同僚 男性 20~30代 高校卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 配属先で種苗生産や稚魚生産に携わるため 理由: 活動上必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ◎ 単車 ○ 自転車			◎

巡回指導時に必要であり、配属先に車両がないため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯性) 気温(15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 12 日

要請番号(JL 060 - 12 - A - 01)

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ネパール	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Fish Culture	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 農業・農村開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives
	2) 配属先名 (日本語) ネパール農業研究評議会(NARC) トリスリ水産研究センター (英語) Nepal Agricultural Research Council, Fisheries Research Station, Trishuli
	3) 任地 スワコット郡トリスリ 首都(カトマンズ)から 北 方向 30 Km 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は、国内の農業の発展をめざし政府が設置した農業研究評議会の地方組織の一つで、在来淡水魚の養殖研究のほか、JICAの支援で導入されたニジマスの養殖研究を行っている。この間、ニジマス養殖業者を対象とした稚魚生産などの技術指導が行われ、現在では業者による稚魚生産、餌の製造が行われるようになった。現在、配属先では、ネパールの在来種であるアサラやサハールの養殖技術開発に力を入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先の位置するスワコット郡は、これまでJICAの技術協力プロジェクト、JOCV派遣などでニジマス養殖が導入、普及された地域である。現在ではこれらの業者による稚魚生産、餌の製造も行われるようになり、配属先ではネパールの在来種であるアサラ(コイ科の魚, Asala, Shizothorax spp) やサハールの養殖技術開発に着手している。中央の水産研究部に配属されたSVが着実にアサラ養殖技術の開発を進めており、隊員はSVとも連携を図りながら、技術開発の取り組みを行う。	
	2) 期待される具体的業務内容 主にアサラ養殖に関して、以下の配属先の活動を支援する。 1. 餌の改良 2. 養殖池における飼育法の改良 3. 水質分析、管理 なお、配属先上部機関に所属するSVと連携した活動が期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水質検査キット、pHメーター、ポータブル生物顕微鏡など	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長 50代男性1名 淡水魚養殖研究スタッフ 30~50代男性4名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ネパール語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴()	()	学歴理由:
	・経歴(実務経歴)	(3年以上)	経歴理由: 淡水魚養殖に関する専門知識が必要なため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)				
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(亜熱帯)	気温(0~35 ℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 14 日

要請番号(JL 227-12-A-01)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
代目		○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 高等技術学院 (英語) Specialized Engineering School
	3) 任地 ラウニオン県ラウニオン市 首都(サンサルバドル市)から 東 方向 190 Km 主要都市(サンミゲル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の事業内容 同校は日本の短期大学に相当する技術系の教育機関で、教育省が管轄している。2012年度予算は1,499,716米ドルである。全国に8校ある系列校の1校である。同校ではJICA技プロが実施されている他、23年度3次隊で青少年活動隊員が派遣予定である。また、系列校には、サンタテクラ本校に自動車整備SVと料理JVが現在派遣され、サンミゲル校には23年度4次隊で電子工学SVを派遣予定である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ボランティア派遣による学生の能力向上への貢献が期待されるとともに、次の分野において顕著な養殖強化を図ることが目的である。①適正養殖技術開発、②養殖産業における魚病鑑定及び対策、③流通ルートの確立、④養殖から発生する副産品対応のための雇用システム確立。
	2) 期待される具体的業務内容 ①魚貝、エビ類の繁殖 ②魚貝、エビ類の養殖 ③水質・微生物分析 ④食品加工における品質及び衛生管理 ※隊員の住居はホームステイが原則となる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室(顕微鏡、ステレオスコープ、天秤、ガラス器具)、視聴覚教室、試験養殖場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長 女性 カウンターパート 女性 30代 品質管理・食品加工・ティラピア養殖・統計管理・プラント主任 養殖学科教員3名、養殖学科学学生30名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴 (大卒)	(理系)	学歴理由: 短期大学教員及び学生を対象とするため
	・経験 (実務経験)	(2年以上)	経験理由: 短期大学教員及び学生を対象とするため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(20~40 °C位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(JL 515 - 12 - A - 50)		調査者名: 阿部 昌宏			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ケニア	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 養殖	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Fish Culture	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英) Fish Culture	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		
開発課題 気候変動の緩和と対策					
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO調整評議会 (受入機関名)(英語) The Non-Governmental Organization Co-ordination Board				
	2) 配属先名 (日本語) NGO クウェットトレーニングセンター (英語) NGO Kwetu Training Center				
	3) 任地 コースト州モンバサ県ムトゥワパ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容 配属先は1996年に設置され、主に同国沿岸地域住民の持続的自然資源の利用による自立を目的に、養殖、野菜栽培、養蜂、農林水産物加工に関する研究及び訓練並びに同技術の周辺への普及に取り組む。2011-2012年予算として、これまでにドナーの支援により約990万円(UNDP他)が確保され、更に施設を利用しての生産(養殖、蜂蜜、ニームの加工製品)により毎年年間30万円程度の売り上げがある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同NGOでは、現地に即したマングローブ生態系内での養殖技術確立を目的に、2001年より敷地内マングローブ林での養殖に取り組み、徐々に施設整備が進み、現在、約1haの養殖池で研究・生産を行う。これまでに、ボラ、サバヒー、エビ等の基礎的養殖技術は確立され、2009年からは周辺地域での普及を開始した。将来的には、計画的な生産に欠かせない、採卵・孵化技術の確立が課題であるが、現地の沿岸養殖技術リソースが限られるため、その技術指導を目的にボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは主に配属先の養殖担当者に対し、以下の各技術を始め、配属先が行う現行の養殖技術全般について助言を行う。 ① 採卵、孵化、稚魚生産を含む完全養殖に必要な施設整備。 ② 特にサバヒーの採卵、孵化、稚魚生産技術。 ③ 現地で調達可能な材料を用いての飼料開発。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 携帯水質計(溶存酸素、EC、PH、TDS)、顕微鏡、土壌用PH計、土壌用EC計、フォトメーター(水質検査用)				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エグゼクティブオフィサー 30代 女性 プログラムマネジャー(養殖) 20代 男性		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務上、養殖の専門知識・技術は必須 ・経歴() () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 近隣への巡回指導及び通勤に必要なため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車				N	×
活動上の必要性が判明したため					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a・エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(高温多湿) 気温(20~35℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号(JL 609 - 12 - A - 04)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 養殖	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Fish Culture			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 水産開発を通じた貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, breeding, Fishery and Rural Development			
	2) 配属先名 (日本語) チバंगा養殖場 (英語) Aquaculture Station of TCHIBANGA			
	3) 任地 ニヤンガ州チバंगा市 首都(リーブルビル)から 南 方向 611 Km 主要都市(チバंगा)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容 配属先は、地域の養殖事業の振興と試験場として事業を行なっている。現在は、主にティラピアの養殖を行い、2012年の目標として年間1トンの生産を掲げている。養殖場は上部組織となる水産支局の管轄の下に運営されており、現在は養殖場の長が不在のため、水産支局長が管理監督をしている。現在、22年度3次隊の養殖隊員が初代隊員として活躍中。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ガボン国は食料自給率が低く、食料は近隣諸国をはじめとする外国からの輸入に頼っている。また同国では、物流のインフラが未整備のため内陸において魚は冷凍、干物、燻製の状態で売られており、生の魚は珍しく付加価値が高い。内陸部における養殖技術の確立は、地方都市でも鮮魚を入手、消費ができる可能性を提供することになる。配属先は、長年養殖を試みているが、効率的な生産がまだ出来てはいないため、持続的なティラピア養殖の確立を目指す上で協力隊員の支援が求められている。現在は、初代協力隊員が配属先の同僚とともに年間1トンの水揚げを目指して奮闘している。			
	2) 期待される具体的業務内容 ○ 池の管理、改善、改良 (土を掘った池のため、底にヘドロが溜まり定期的に掃除が必要) ○ 持続的なティラピア養殖の確立 ○ 同僚との共同作業 ○ 種苗生産と雌雄別養殖 ○ ナマズの畜養 (まだ試験的に開始した段階) ○ 他任地水産隊員との情報の共有、省庁への定期的な報告 ※ 同性隊員との同居になります			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 長靴、なた、シャベルなど			
要 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 養殖場長 現在不在 水産支局長が兼務 40代 男性 秘書 1名 女性 その他同僚 3名 男性	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () ()		
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別(男性) 性別理由: 住居の関係で男性との共同生活になるため ・ 学歴 (高卒) (業務関連分野) 学歴理由: 水産の知識が必要なため ・ 経験 () () 経験理由: 理由: 理由:			
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			
		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	概地 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)			
	況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 13 日

要請番号(JL 609 - 12- A - 14)

調査者名: 三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガボン	職種 養殖 (コード 1803)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Fish Culture	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 水産開発を通じた貧困削減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) クラムトゥー養殖ステーション (英語) Aquaculture Station of Koulamoutou
	3) 任地 オグエ・ロロ州 クラムトゥ市 首都(リーブルビル)から 南東 方向 767 Km 主要都市(クラムトゥ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 同国中部地域の粗放的養殖普及拠点として、地域の養殖普及を行うことが目的となっている。配属先が管理している養殖池は4つ。1976年に米国ピースコーの協力によって建設されたが、いずれも老朽化し改修が必要な状況であったため、初代村落開発普及員が養殖池の改修を行い養殖を開始している。配属先の予算(2010年)は人件費を除き、5万円程度。現時点で他の外国からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同国の第一次産業に携わる人口の割合は低く、特に地方においては若年層の人口流失が顕著で過疎化が問題となっている。加えて、所得においても都市部との格差が拡大している。また、水産業を軸とした地域開発も重要な課題であるが、配属先において予算・経験・知識などあらゆるものが不足している状況である。現在、活動している初代村落隊員の後任として、養殖池の管理・運営・指導をし現在よりもよりよい養殖池の運営が出来るように期待され要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 養殖ステーションのスタッフとともに主に以下の活動を行う。 ①養殖ステーションの技術的管理・運営・指導の補助 ②限られた予算・物資の中で養殖に必要な用具の製作 ③地域の農民に稲田養魚(米作と養殖の複合)などの専門的技術の提供及び助言 ※ 同性隊員と同居の可能性あります
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業着、長靴

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所属先長 40代 男性 養殖池常勤者 男性 4名 20~30代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/M: D) <input type="checkbox"/> (V/M:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)() 経験理由: 実践的技術が必要なため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号(JL 106 - 12- A - 16)	調査者名: 柴崎栄司
-----------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
フィジー	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Carpentry	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	3代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 地方・離島部の生計向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education,National Heritage,Culture and Arts,Youth and Sports
	2)配属先名 (日本語) レケティ高校 (英語) Dreketi High School
	3)任地 レケティ 首都(スバ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(ランバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 バヌアレブ島レケティ地域のコミュニティが運営する普通科 (Form 3~7)と職業訓練科(木工科、ケータリング & 裁縫科:2年制)を併設する中・高等学校である。普通科の生徒の一部は寮で生活している。全校生徒約320人、教員数22の規模。近隣の村の貧しい家庭から通う生徒も多い。2012年3月まで木工隊員が活動中。オーストラリアのNGOからは物品の寄贈を受けている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同校の周辺は良質な木材の産地であり、製材所も点在し、大工・木工のある程度の技能があれば、利益を生み出すことのできる環境にある。しかし、現地の大工の技術レベルは低く(日本の日曜大工レベル)、マーケットのニーズに応えることができていないのが現状である。また、同校木工科教師の指導レベルも高くないため、生徒が身に付けることのできる技能には限りがある。このような状況において、生徒に対して正確な技術を指導し、木工科設備を維持・改善することで、より良く学べる環境を作るために、要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 ①家具の設計・製作(手加工、機械加工、仕上げ)、販売を通じ、木工製作の技能習得を支援する。生徒によっては質の高い家具製作技術習得に意欲的であるため、レベルに合わせた指導が求められる。②木工機械、工具類のメンテナンス方法や、刃物等の手道具の維持、管理方法を指導する。③学校内の修繕を生徒と共に行う。④現在の木工設備の維持、改善等、より良い学習環境を確保する(古い機械が多いため、簡単な修理が求められる。機械類の修理に必要なパーツの入手が困難であり、代用品で対応する必要がある)。⑤販路の拡大、木工科運転資金の捻出のための支援(材料・消耗品等の経費をある程度賄う必要あり。日中は電気が来ていないので、発電機で機械を動かしており、燃料代のコストもかかっている)。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手押しかな盤、自動かな盤、昇降盤、帯のこ盤、ボール盤、卓上スライド丸のこ、丸のこ、電動ドリル、ジグソー、ルーター、ペルトサンダー、オービタルサンダー、電気かな、発電機、クランプ、基本手道具一式
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工科講師(1名男性:40歳:経験数年) 生徒(25名:16~20歳)

5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (フィジー語、ヒンディー語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 僻地での一人暮らしのため ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 指導に必要な基本的な知識が求められる ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 即戦力のある技術が求められる 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(15~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 15 日

要請番号(JL 242 - 12 - A - 08)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ジャマイカ	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Carpentry	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education / Ministry of Labour and Social Security
	2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい者協会 (英語) NGO Jamaica Association on Intellectual Disabilities
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 同協会は1956年に知的障がい者への教育を政府に先立って始めたNGOである。1974年に教育省が特別支援教育に参入し、現在では同協会と共同で全国28か所の拠点において無償で教育を提供している。近年、学校教育以降に卒業生の職業訓練を強化する目的で首都に職業訓練所が開設された。年間予算は約1億3千万円で過去に20名を越えるボランティアが派遣され、現在は全国で3名のボランティアが活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 木工は生徒への授業及び卒業生対象の職業訓練所での訓練科目であるが、適切な技術を持つ教師が不足しているため、ボランティアの要請となった。教師と協働して授業をする他に系列学校教師の木工指導技術向上のために、同協会が開催するワークショップでの技術の共有が求められている。特に職業訓練施設は、生徒が卒業後コミュニティに参加するための技術を訓練する場と位置づけられており、重要なプロジェクトとして認識されている。同協会では、障がい児教育のSV、地方の系列学校では手工芸と体育の隊員が活動している。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と協力して軽度から中程度の障がいを持った生徒と卒業生に木工技術を指導する。 2. ワークショップや巡回活動を通じて、系列学校の教師と共に新しい製品の開発や指導法の改善を行う。 3. 現地で入手できる竹や木を利用した作品のアイデア提供、対象者の障がいにあわせた作品製作を支援する。 4. 製品の商品化について、マーケット調査などを支援する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工実習のための作業室と各種機材
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 本部: 事務局長(女性) 教育開発担当(女性) など計7名。 学校: 校長教員、スタッフ80名、生徒数300名、1クラス生徒数約10名。職業訓練所: 訓練生15名、教員2名

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (パワ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由: 関係者の調整が必要のため ・木工品の製作経験 理由: 授業で実習するため 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	P N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(28℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24年 2月 15日

要請番号(JL 242 - 12- A - 09)

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ジャマイカ	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Carpentry	○交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)		代目	○ヶ月	3 /	

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security
	2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい者協会 JAIDランダロ特別支援学校 (英語) NGO JAID Llandilo School of Special Education
	3) 任地 ウェストモアランド教区サブラマ 首都(キングストン)から 西 方向 206 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 同協会は1956年に知的障がい者への教育を政府に先立って始めたNGOである。1974年に教育省が特別支援教育に参入し、現在では同協会と共同で全国28か所の拠点において無償で教育を提供している。近年、学校教育以降に卒業生の職業訓練を強化する目的で首都に職業訓練所が開設された。年間予算は約1億3千万円で過去に20名を超えるボランティアが派遣され、現在は全国で3名のボランティアが活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先はキングストンの本校に次いで規模の大きな学校であり、同じクラスターに位置する他の2校も管轄している。主に5~20歳の知的障がい者を対象に特別支援教育を行っている。同協会は学校教育に職業訓練教育を取りこんでおり、卒業生へも支援できるように、同校に併設する職業訓練施設の建設を計画している。現在、手工芸と体育の隊員が活動中である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と協力して軽度から中程度の障がいを持った12歳~18歳の生徒に木工技術を指導する。 2. ワークショップや巡回活動を通じて、系列学校の教師と共に新しい製品の開発や指導法の改善を行なう。 3. 現地で入手できる竹や木を利用した作品のアイデア提供、対象者の障がいにあわせた作品製作を支援する。 4. 製品の商品化について、マーケット調査などを支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工実習のための作業室と各種機材

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 木工教師 校長・副校長、教員11名、補助教員11名、事務員2名、用務員6名。生徒は軽度から中程度の知的障がい児。生徒数130名程度、11クラス	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (パトワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(社会経験)(2年以上) 経験理由: 関係者の調整が必要なため 理由: 授業で実習するため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車	H	P N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温(28℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 8 日

要請番号(JL 512 - 12 - A - 33)	調査者名: 山脇 滋一
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガーナ	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Carpentry	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 民間セクター開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 土地・天然資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Lands and Natural Resources
	2) 配属先名 (日本語) 木材産業訓練センター (英語) Wood Industry Training Centre
	3) 任地 アシヤンティ州エジス 首都(アクラ)から 北西 方向 230 Km 主要都市(クマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 国土天然資源省・林野庁傘下の木材業界全般に関わる総合訓練センター。車で30分のガーナ第二の都市クマンには、木工職人や家具職人が集中するソコバン・ウッド・ビレッジがあり、同訓練センターの研修生の多くは同ビレッジで働く職人。同センター内にある木工所では研修生の実技指導のみならず、家具の受注生産・販売も行っている。同センターでは、過去2代にわたって木工隊員が活動を行った。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 初代木工隊員は「デザイン」、今年3月で任期を終えた2代目隊員は「製作」を担当。2代目隊員は「ダボ継ぎ」等の新技術を指導し、製品の品質向上に大きく貢献した。過去2代にわたる隊員の活動の結果、「デザイン」、「製作」と同訓練センターのノウハウ、及び技術力は順調に向上してきた。次に3代目隊員として主に製品の「仕上げ」(finishing)に重点を置いた指導をしてもらいたいとの同訓練センターの要望により、本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 訓練生に対する「木工」技術全般(特に家具製作)に関する授業の実施と実技指導 2. 特に製品の「仕上げ」(finishing)に重点を置いた指導 3. (可能であれば)家具デザイン、及び家具の材質や構造に関する指導 4. 同センター・木工所職人(21名)に対する指導

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種のこ、旋盤などの基本的な木工用機械・器具
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 木工所責任者1名、職人3名 指導対象者: 零細木工職人、家具職人

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他(チュイ語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴()()学歴理由: ・経歴(実務経歴)(5年以上)経歴理由: 指導対象が業界のプロであるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 7 日

要請番号(JL 630 - 12 - A - 12)

調査者名: 大塚 教二巳

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
モザン ビーク	職種 木工 (コード 2003)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Carpentry 指導科目(英)	○交替	○1年	2 24 / 4	
代目		○ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) マシंगा初級職業訓練学校 (英語) Massinga Professional School
	3) 任地 イニャンバネ州マシंगा 首都(マプト市)から 北 方向 550 Km 主要都市(イニャンバネ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 小学校(7年生)卒業者が入学でき、初級課程(basic:3年間)の職業訓練として鉄鋼課(鉄の溶接、切断など)、木工課(主に椅子、机、棚等の家具作り)、接客課(レストランやバーにおける接客)を実施。6つの教室と鉄鋼と木工の実技実習室がある。2011年の全校生徒数は387名(鉄鋼課171名、木工課131名、接客課85名、うち103名が女性)。イタリアの援助で学校内を改築中。年間予算約200万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 近年、モ国は職業技術を持った人材育成に力を入れており、普通科高校でも職業訓練授業を取り入れ始めている。しかし、本校はその職業訓練を専門的に行う学校であるが、技術・経験を伴った教員は不足しており、木工課では、経験の浅い教員しかいない。(日本の工業高校卒相当の資格と3年程度の教員歴) マシंगा市内でも職業技術を持った人材が少なく、本校の授業の質、教員の技術向上を目的として、今回の要請があげられた。
	2) 期待される具体的業務内容 ・木工課の実習授業の担当(家具を作るための設計、木材の切断、くぎ打ち、やすり掛けなど) ・現地教員との技術交流(家具を共同作成するなど)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木材複合機(切断、穴開け、研磨、面取り、輪郭書き)、のこぎり、金づち、くぎなどの基本的な工具、万力、鉄の溶接機、PC室(PC約10台)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長(40代、男性) 教員数(34名、約60%が高校卒業レベル) 同僚 2名(25~30歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:実習授業を行うため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバナ) 気温(15~40℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号(JL 503 - 12 - A - 05)	調査者名: 岸 隆司
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 皮革工芸 (コード 2004)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 3	年 月 日
	職種(英) Leather Craft	○ 交替	○ 1 年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 行政サービスの向上

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウエ郡庁 (英語) Central District Council, Serowe Sub District Council
	3) 任地 セロウエ 首都(ハボロネ)から 北 方向 320 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容 セントラル県はボツワナ国の人口と面積の1/4占める最大の県であり、広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定である。セロウエ郡では地方自治を行う上であらゆる行政サービスを住民に提供する必要がある。県および郡役所内の要職には近隣国の技術者が就いている場合が多い。セントラル県内に村落開発普及員(22年度2次隊及び23年度1次隊)が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 郡内の地方農村地域居住者は経済活動に係わる機会が少なく、県としては経済活動を促進する試みが必要と考えている。その一環として、山羊などの比較的農村部で入手が容易な皮を材料を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンスの衣装等の生産を進めたい意向がある。	
	2) 期待される具体的業務内容 県の農村振興事業としてボランティアには以下の業務が期待される。 ① 郡内の対象となるコミュニティグループの特定とその支援計画に沿った活動。 ② 山羊や野生動物の皮を利用したバッグ、ジャケット、民族ダンス衣装作成の支援。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 移動用車両	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数; 地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地域開発部長1名 ソーシャルワーカー(異なるバックグラウンド数名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他(ツワナ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴()	()	学歴理由:
	・経歴(実務経験)	(2年以上)	経歴理由: 製品としてのレベルに上げるため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(サバナ)	気温(0~40 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号(JL 306 - 12- A - 06)		調査者名: 佐野康博デニス			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ボリビア	職種 溶接 (コード 2201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Welding	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 25 / 1		
開発課題 ボリビア その他					

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 (英語) Industrial Superior School "Pedro Domingo Murillo"
	3)任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 同校は1942年に設立された同国でも有数の大規模職業訓練学校。工作機械科、自動車整備科、電子科、電気科、金属加工科など8学科を有し、基礎コースと上級コースを併設している。1990年代に同校に専門家、協力隊員が複数派遣され指導を行っていた実績があり、同校から約20名の教師がJICAの本邦技術研修に参加した。同校の運営予算は年間約20万米ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 近年の技術進歩に伴い、同国においてもより現状に即した技術・知識を備えた人材へのニーズがますます高まってきた。この傾向を受け、同校の工作機械科では、特に溶接分野での授業内容の見直し、及び充実・改善が喫緊の課題となっており、これに併せ、機材メンテナンス及び整備などの実習環境改善も必要とされている。しかしながら、溶接分野の教員はこれらの課題に取り組むための知識・経験を十分に有しているとはいえないため、ボランティア派遣による支援が要請された。
	2)期待される具体的業務内容 工作機械科(溶接部門)において以下の業務を行う ① 溶接分野の知識・技術向上のため、現在行われている同分野に関する授業の内容改善を支援する。 ② 溶接分野の機材メンテナンス及び整備に関する知識・技術向上に対する支援を行う。 ③ 溶接分野に関する授業カリキュラム、実習内容の見直し、改善を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 被覆アーク溶接機(SMAW)、MIG溶接機(GMAW)、TIG溶接機(GTAW)、プラズマ切断機等
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 1名 同僚10名 (工作機械科教員 工作機械技術者 20~40代)
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
資格条件	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由:業務上必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:業務上必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高地寒冷) 気温(5~20 °C位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 12 日

要請番号(JL 424 - 12 - A - 17)

調査者名: 竹内 マヤ

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ヨルダン	職種 溶接 (コード 2201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Welding	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	2代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 将来の質の高い産業人材の育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練公社 (受入機関名)(英語) Vocational Training Corporation
	2) 配属先名 (日本語) アカバ訓練センター (英語) Aqaba Traing Center
	3) 任地 アカバ 首都(アンマン)から 南 方向 320 Km 主要都市(アカバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内約50の訓練校にて学生や社会人の技術向上を行っている。2006年11月から2010年11月まで、本部と3つのモデルセンターで職業訓練マネジメント強化プロジェクト(技術協力プロジェクト)が実施されていた。現在、VTCの4訓練校でJOCV8名(服飾、自動車整備、経済・市場調査、溶接、電気・電子設備)及びSV4名が活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在、ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとるとともに、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。かくなる状況のもと、JICAは職業訓練公社に対し協力を実施している。アカバ訓練所では学校運営、溶接、自動車整備、冷凍・空調機器、経済・市場調査のボランティアが協力し、5S活動の普及、安全意識の向上に取り組んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 アカバ訓練所の溶接コースにおいて以下の点で協力を行う。 1. 訓練生の訓練意欲向上と学習支援 2. 訓練コースの補助教材作成 3. インストラクターの指導力向上のための支援 4. 訓練コースの実施に関する側面支援 (電気・ガス溶接、TIG、MIG、安全教育)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス溶接機 1台、アーク溶接機 5台、TIG/MIG溶接機 各2台、プラズマカッター1台、裁断機 1台、折り曲げ機械 1台、ロール機械 1台 等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長 男性、40代 ・インストラクター2名 とともに男性、30代 ・訓練生 男性約20名、16~22歳(小学校から中学校卒業程度)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: インストラクターへの指導を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性) 気温(10~50℃位) 電気安定 不安定 なし
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JVA ○JV_B ○SVA ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号(JL 472 - 12 - A - 09)

調査者名: 西本 敦子

国名	職種 / 指導科目 (コード 2201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スーダン	職種 溶接 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Welding 指導科目(英)			2	24 / 4
	3			25 / 1	

開発課題 基礎教育、技術教育及び職業訓練の提供

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor (SCVTA)
	2) 配属先名 (日本語) ハルツーム2職業訓練センター (英語) Khartoum 2 Vocational Training Center
	3) 任地 ハルツーム州 ハルツーム市 首都(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 全国各州にある国立の職業訓練校で首都圏にある5校の中の一つ。規模は全国最大。1964年、西ドイツ政府の全面協力により設立。生徒数約1200名、教師45名。修業年限3年。自動車(ディーゼル・ガソリン・電装)、電気(電気設備・TV/ラジオ)、木工、溶接、機械、金属加工、設計、空調(空調設備・エアコン/冷蔵庫)等の科がある。年間予算約9万米ドル。

要 請 概	1) 要請理由・前任者の活動状況 職業訓練は国家の産業を支え、発展させるために重要であるとの認識から同国では技術者養成に力を入れている。特に溶接は多くの産業の基礎技術であるが、予算が少なく実習機材は殆どが設立された1960年代のものを現在も使用している。実社会において溶接技術は「ただくつつける」レベルであり正しい溶接と講師陣のレベルアップのために今回の要請となった。2008年度には日本の無償資金協力による機材が導入されたほか、2009年9月まで短期隊員(職種:職業訓練、元溶接隊員)が講師向けMIG・TIG溶接講習や生徒への実技指導に取り組んだ。なお自動車科では2010年9月～2011年8月まで2代目の自動車整備隊員が活躍した。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚講師を介し、生徒に対する理論、実習指導 2. 溶接科講師への理論及び実習指導 3. 生徒への理論授業(言葉の問題から同僚などの通訳を要する場合があるため流動的) 2011年1月より、同センター上位機関である職業訓練徒弟最高評議会(SCVTA: Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship)にて、実施期間3年間の技術協力プロジェクト「北部スーダン職業訓練強化プロジェクト」が開始されており、同プロジェクトとの連携が期待される。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機、MIG溶接機(FILCORD 253C)、TIG溶接機(SAF ADMIRAL 500AC/DC)、溶接マスク
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 職業訓練高卒(Diploma)卒 経験18年 その他に職業訓練校卒(non diploma)2名がいる 指導対象: 生徒16～18歳位

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 基礎技術、応用技術の指導のため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎ 現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(砂漠) 気温(30~45℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号(JL 603 - 12- A - 05)	調査者名: 高原 敏竜
-----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ジブチ	職種 溶接 (コード 2201)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Welding	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 基礎生活のための基盤整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国民教育・職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education and Vocational Training
	2)配属先名 (日本語) 成年職業訓練センター (英語) Vocational Training Center for Adults
	3)任地 ジブチ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(自転車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 国民教育・職業訓練省に属する成人および青年を対象とした職業訓練施設で、自動車整備、電気、板金・塗装、冷凍・冷蔵機器に関する職業訓練資格コースと情報処理、秘書の上級技術者コースが設けられている。年間予算は約6千USDで外国の援助はなく、生徒の総数は約360名。JICAボランティアは自動車整備及びコンピュータ技術の隊員が配属されている。他のボランティアはいない。

要 請 概	1)要請理由・前任者の活動状況 ジブチにおいては成年の失業率が非常に高く、未就職者に対する技術訓練は開発の重点分野となっている。成年職業センターは2012年1月より雇用省から国民教育・職業訓練省に移管され、教師の拡充、カリキュラムの向上、機材の拡充が計画されている。前任者はこの移行の前に配属されていたため、高齢のカウンターパートに代わり生徒に対して直接技術指導を行ったり、作業場の整理整頓や安全向上に取り組むかたわら、技術コンクールを開催し、他の職業訓練施設との交流もはかってきた。今後、新しいカリキュラムの作成や新しい教師陣への技術指導が求められるため、後任の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 1. アーク溶接、ガス溶接、金属加工の実習を行う。 2. 溶接知識、製図の講義を実施し、授業の質の改善を行う。 3. 作業場の整理整頓、安全に関する指導・助言を行う。 4. 地域内の職業訓練施設や工場などとの交流を促進する。

要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機一式(Soudure autogène française製300~400A 1台)、ガス溶接機(機材は拡充される予定あり)
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、副校長2名、事務員10名、教師(各科に1~3名)の計30名。 対象は中学卒業程度、10代後半~20代後半

資 格 条 件	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他(ソマリ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:生徒への直接指導には経験が必要である。 ・ガス溶接、アーク溶接講習修了 理由:生徒への直接指導には経験が必要である。 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(乾燥) 気温(26~50 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 8 日

要請番号(JL 512 - 12 - A - 34)

調査者名: 山脇 滋一

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ガーナ	職種 繊維 (コード 2301)	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	● 新規	● 2 年	1 24 / 4	年 月 から
	職種(英) Textiles	○ 交替	○ 1 年	2 25 / 1	
指導科目(英)	代目	○ ヶ月	3 /		

開発課題 産業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (英語) Kumasi Polytechnic			
要請概要	3) 任地 アシヤンティ州クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)			
	4) 配属先の事業内容 ガーナ各州(全10州)に1校ある国立技術専門短期大学。高等学校卒業資格を有する学生対象のコース、及び職業訓練学校・技術学校卒業生対象の2つのコースがあり、ファッション・テキスタイル研究学科、自動車整備学科、電子工学科等の学科を有する。同学校では現在「服飾」隊員が活動中で、本年10月より電子工学科でシニアボランティアが活動を開始する予定。			
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在ファッション・テキスタイル研究学科では、「服飾」隊員が人物描写(Figure Drawing)の授業を受け持っている。今回の要請は、同隊員の後任という位置付けではなく、「テキスタイル」を専門とするボランティアの協力を得て、同学科テキスタイル部門の底上げを目指すもの。また、「パターンメイキング」などファッションデザイン分野での協力も求められている。			
	2) 期待される具体的業務内容 テキスタイル関連以下分野における学生への直接指導と、同僚教師の技術力向上に寄与することが期待される。 1. 織り 2. 染色 3. 捺染(プリント) また、可能であれば以下分野における指導も行う。 1. 衣服製造 2. パターンメイキング 3. 衣服構造・デザイン			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 織機、ミシン、その他(染色、スクリーンプリンティング、パターンメイキングに必要な設備・器具を含む)			
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 男性38歳 / 学士(テキスタイル)			
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チュイ語) ()			
資格条件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: テキスタイルに関する専門知識が必要なため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚教師への指導も求められるため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		a		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地況	気候(熱帯) 気温(25~35 °C位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			
概地況	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし			

